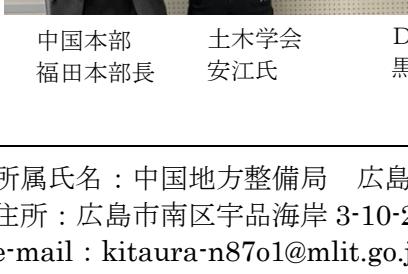
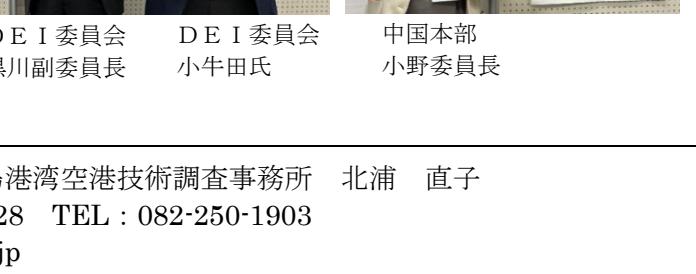


男女共同参画推進委員会 活動報告

事業名称	全国大会でのポスター展示
開催日時	2025年10月25日（土）12:30～17:00
実施場所	熊本城ホール
実施	DEI委員会・青年技術士支援委員会・男女共同参画推進委員会（東北・中国・四国）
事業内容	<p>統括本部のDEI委員会企画のDEI推進に関するポスター展示に参加しました。</p> <p>中国本部からは、地域産学官と技術士との合同セミナー（鳥取）～みんなで一緒に考えるDE&I～の開催により、今後、産業界も含め社会全体でDE&Iを進めていく必要性や女性技術者の活躍を広げるために必要な取り組み等を考えるきっかけとなつたことを紹介しました。この取り組みは、他地域の方々からも「先見の明がある」と高い関心を寄せていただきました。</p> <p>また、会場では訪れた皆さんにmy DEI宣言を行っていただきました。</p> <p>展示したポスター</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>準備は男性陣、講師は女性陣なDE&Iイベントを開催しました</p> <p>第44回 地域産学官と技術士との合同セミナー（鳥取）～みんなで一緒に考えるDE&I（ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン）～</p> <p>女性登用を先駆的に実施してきた鳥取県庁は、現在、女性賛同率が25%!!昭和60年代、男性社会で不夜城でもあった県庁組織の中で、当時の片山知事の方針に基づき、組織をどう変えたか、どう変わったのか、当時真っ只中に在籍された高橋さんより自身の子育てや介護と組織との関わり方など経験を交えてお話をいただきました。今後、産業界も含め社会全体でDE&Iを進めていく必要性、女性技術者の活躍を広げるために必要な取り組みなどを考えるきっかけとなる講演でした。</p> <p>一般講演では、中国本部の赤井さんより技術士と女性活躍」と題し、科学技術分野、高等教育における女性参画が何で悩んでいるか、女性の柔軟性や性質に起因する課題、女性割合が増えるために何が必要なのかについて、現場からのお話を発表しました。</p> <p>基調講演 一般講演 女性技術者同士の交流会 活用促進委員会の開業研修会への参加</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>小学生向けイベントへの参加</p> <p>青年技術士会主催の小学生向けイベントにスタッフとして参加することになりました。手作りのイベントには親子連れで参加される方が多く、女性の技術者も活躍していることを知ってもらいたい、女子児童にも進学や職業の選択肢として技術者を選ぶきっかけには良いなと思っています。</p> <p>工学系女子学生との懇親会</p> <p>学校のご協力を得て未来の女性技術者である女子学生と女性技術士の懇親会を対面やWebで開催しています。学生からは、今の仕事を選んだ経緯や理由、仕事のやりがい等、技術者として働くことを意識した質問が多いです。以前の様な「女性が少ない」だろうか就職が不安」といった声は聞かれず、苦える例も仕事と家庭の両立を支援する制度はあらゆる配慮なく良いという話をすることが増えました。</p> </div> </div> <p>my DEI宣言</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>日本技術士会 DEI推進宣言</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>DEI委員会 黒川副委員長</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>DEI委員会 小牛田氏</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>中国本部 福田本部長</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>中国本部 小野委員長</p> </div> </div>
報告者	<p>所属氏名：中国地方整備局 広島港湾空港技術調査事務所 北浦 直子</p> <p>住所：広島市南区宇品海岸 3-10-28 TEL：082-250-1903</p> <p>e-mail : kitaura-n87o1@mlit.go.jp</p>